

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
1	設計書(金抜き)		表紙の適用単価期	平成24年7月1日公共とありますが、市販本の「建設物価」、「積算資料」等は何月号を参考にしたらよろしいでしょうか。ご教示ください。	平成24年4月号です。
2	設計書(金抜き)	3	間接工事費 ・共通仮設費 ・現場管理費 ・一般管理費	設計書の3～5ページにあります左記項目の率計算に係る部分は、「平成23年度版 廃棄物処理施設整備実務必携 第2編 別表2 (2) 請負工事の場合(P.162)」に記載された率と考えるよろしいでしょうか。ご教示ください。	本工事は「循環型社会形成推進交付金」に基づく事業です。「平成23年度版 廃棄物処理施設整備実務必携 第1編 別表1 算定基準 P57」を参照して下さい。また、当該必携に未掲載の経費は「平成20年改訂版 水道事業実務必携」を参照。
3	設計書(金抜き)	148	生コンクリートの配合について	18-8-40(高炉)とありますが(他の箇所にもあります)、同じ配合でも「W/C=60%以下」の記載があるものがあります。設計書記載どおりと考えるのか、すべて「W/C=60%以下」と考えるか、どちらでしょうか。ご教示ください。	設計書どおりに積算して下さい。 基本的に均しコンクリートは、水セメント比(W/C)を60%以下と定めておりません。 「土木工事共通仕様書 平成22年4月 福岡県県土整備部 3-3-3 配合 P38」参照。
4	設計書(金抜き)	278	生コンクリートの配合について	24-8-20(25)(高炉)とありますが(他の箇所にもあります)、「W/C」記載がありません。設計書記載どおりと考えると、「W/C」の指定はないと考えるのかどちらでしょうか。ご教示ください。	24-8-20(25)は鉄筋コンクリート構造物で、水セメント比(W/C)は55%以下です。 3同様に「土木工事共通仕様書 平成22年4月 福岡県県土整備部 3-3-3 配合 P38」参照。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
5	設計書（金抜き）	418	かご工の割ぐり石について（かご工全体）	割ぐり石は現地発材で数量が記載されていますが、これは数量把握のための数量であり、積算を行う場合の金額は”ゼロ円”と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	お見込みのとおり。
6	設計書（金抜き）	422	パネル設置費	パネル設置工 S切断タイプ（最上部ST特パネル含む）にパネル切断費が計上されていません。必要と思いますが、どのようにお考えでしょうかご教示ください。	STパネル切断長の1.7mは計上していますがSパネルの切断（15枚分、21.3m）が計上漏れです。計上漏れは設計変更にて対応しますので、この計上漏れを含めずに積算して下さい。（設計書どおり積算） 別途【入札資料に係る修正一覧表】参照。
7	落札者決定基準書	12	2.標準案の内容等（満たすべき要求要件等）	「設計図書等（設計書、仕様書など）による」と記載していますが、特記仕様書の第2章施工条件を見ますと、標準案の具体的な記述がありませんが、標準工程の提示を御願ひできますでしょうか。又、別途水処理関連の建設期間の提示についてもお教授願ひます。	工程表（別紙1）を参考として公表します。 水処理施設関連の建設期間は平成26年1月から平成28年3月予定（試運転含む）。
8	落札者決定基準書	9	3.提案にあたって 3)その他 -(a)	・工事目的物の基本的な形状、規格の変更を要する提案は評価しないとありますが、コンクリートの配合の変更、コンクリートの混和剤添加の提案は表記に該当するのでしょうか？	コンクリートの配合の変更は、工事目的物の基本的な形状、規格の変更には該当します。 コンクリートの混和剤添加は上記に該当しません。
9	落札者決定基準書	13	1.視点	・地元企業（雇用）、地元資材（県産）等の活用への取り組みが具体的に示され...とありますが、企業名の記載は可能ですか？	企業名の記載は可能です。 提案された内容については、履行する義務が発生します。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
10	特記仕様書	4	第2章施工条件 第13章(9)その他	・覆土仮置場に盛土する現地発生品(岩塊)の規定についてご教唆下さい。(例:30cm以下等)	30cm程度とします。
11	福岡都市圏南部環境事業組合低入札価格調査実施要綱	2	第8条	低入札価格調査時に提出する関係資料として6項目が挙げられていますが、書式の有無、及び有る場合の入手方法をご教示ください。	書式は定めておりませんので任意様式となります。
12	福岡都市圏南部環境事業組合低入札価格調査実施要綱	2	第8条	低入札価格調査時に提出する関係資料として、「その他契約担当者が必要と認める事項」と記載されていますが、本案件においては、どのような事項でしょうか。	低入札価格調査対象者から提出された資料をもとに判断します。
13	設計書(金抜き)	451 452	第1-376号及び377号 代価表	遮水工の遮水管理システムの代価表において、数量、規格及び仕様について内訳がありませんので、ご教示ください。	図面番号3-6 遮水工敷設標準断面図(1)の左下に遮水管理システムの仕様を示しています。 検知対象面積は1.3haです。(設計書 第1-6号明細書2行目参照)
14	特記仕様書	3	第2章 第13条	・別途発注予定の水処理施設関連工事の発注時期、工程をご教示ください。	7と同様。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
15				・水処理施設関連工事を行うために、部分的に引渡し等を行う必要がある場合、その範囲と期日をご教示ください。	範囲としては浸出水集排水管の一部と浸出水調整槽（池）となり、期日は平成27年下期と考えています。（試運転の状況によって判断します）
16				・標準案の工事工程表、土量配分計画をご開示願います。	工程表（別紙1）を参考として公表します。 土量配分表（別紙2）を参考として公表します。
17	特記仕様書	4	第2章 第13条	・交通誘導員の編成人員の表では、交通誘導員Aは0人（特記仕様書P4 第2章第13条）ですが、特記仕様書P5 第3章第18条では、工事車両出入口に交通誘導警備検定合格者（1級または2級）を配置することとなっています。標準案では交通誘導員は交通誘導警備検定合格者を見込まれていると考えてよろしいでしょうか。	当初設計としては設計書のとおり「交通誘導員B」です。「交通誘導員B」で積算して下さい。
18	様式集	19	第18号様式	・「施工計画に関する提案」の評価の視点について、「工程計画について評価する」とありますが、工程上の余裕を確保する工夫・手段が評価の対象となると考えてよろしいですか。あるいは、数値的な提案（工程短縮日数や工程上の余裕確保日数）の「数値」が評価の対象となりますか。優位と判定する評価基準をご教示ください。	落札者決定基準書の「別紙3 技術提案書作成にあたっての留意点等 P12」、「評価しない提案について P14」を参照して下さい。
19	様式集	24	第23号様式	・「企業評価、地域貢献に関する提案」の評価の視点について、数値的な提案（地元契約予定金額の工事費に占める割合や地元契約会社数）は、評価の対象となりますか。	評価の対象となります。 提案された内容については、履行する義務が発生します。

「設計図書等に対する質問書」の回答

	資料名	頁	項目	質問等	回答
20	落札者決定 基準書		様式15号～18号・23 号	<ul style="list-style-type: none"> ・「複数の提案をまとめて記載してはならない」とありますが、効果をより高めるための複合的な提案、システム提案は可能でしょうか。 例：コンクリート構造物の養生を強化する（側壁は 〇〇 を用い、底版は 〇〇 を用い、材齢 〇〇 日まで養生を行う。養生状況は × × にて継続的に監視する。） 	<p>一つの実施内容に複数の実施内容が含まれる場合は1つの実施内容のみ評価します。 質問例は2つの提案と判断します。</p>
21				<ul style="list-style-type: none"> ・共通仮設費、現場管理費、一般管理費を算定する際の工種経費をご教示ください。 	2と同様。
	以下余白				